



No.491
 平成21年(2009年)
 12月号

広報

金武

人口のうごき

総人口	11,120人 (10)
男	5,476人 (-1)
女	5,644人 (11)
世帯数	4,843戸
(各区分人口)平成21年10月末日現在	
金武	4,797人 (0) 転入 45人
並里	2,678人 (-5) 転出 39人
中川	903人 (7) 出生 11人
伊芸	965人 (-1) 死亡 7人
屋嘉	1,777人 (9) 結婚 1件
	離婚 3件
()内は増減を表す	



金武町民俗芸能祭

このたび落成した中川屋外ステージで、11月8日、民俗芸能祭が催されました。
 芸能祭には町民多数が訪れ、金武町の民俗芸能を堪能しました。



ボサノバ

講演会後にはボサノバの演奏も行われ、訪れた親子連れらは、本と音楽を楽しむゆつたりとしたひとときを楽しんでいました。

十一月三日、金武町立図書館で、第五回読書フェスティバルが開催されました。読書フェスティバルでは、小学生の父母らで構成された読み聞かせサークルによる絵本の読み聞かせのほか、図書館

読書の秋 読書フェスティバル開催



▲佐渡山さんによる講演会

職員の指導で毛糸のマスコットやぱくぱくクリップなどを作るワークショップ等も行われました。

また、フリーアナウンサーの佐渡山美智子さんを講師に迎え、「読み聞かせと本の選び方」と題した講演会も開かれ、佐渡山さんは「自分の心に響いた本を選び、読み込んでから、本を選んであげると、子どもに伝わる」と、本の選び方について語りました。

「おきなわ」をサイクリング! ツール・ド・おきなわ2009



▲お腹もいっぱい！ゴール目指して出発！

11月7日、8日の2日間、名護市民会館をメイン会場に「ツール・ド・おきなわ2009」が開催されました。

大会はチャンピオンレース、市民レース、チャレンジサイクリング部門等に別けて行われ、チャレンジサイクリング部門では金武町に昼食会場が設けられました。

昼食会場となった町営グラウンドでは、選手らが長い距離を走った疲れを癒すとともに選手同士の交流の場となっていました。

本で深まる親子の絆 町立図書館職員が絵本の読み聞かせ

絵本を開くことを通して、赤ちゃんや保護者が心ふれあうひとときを持つきっかけをつくってもらおうと、「ブックスタート」が十月二十四日、金武町総合保健福祉センターで行われました。
ブックスタートでは、九ヶ月から十一ヶ月の赤ちゃんや保護者を対象に、町立図書館の職員による読み聞かせや幼児期の本の重要性が説明されました。子ども達は本に手を伸ばすなど一様に興味津々な様子で、職員の読み聞かせに笑顔を見せる場面も。終了後には参加者全員に絵本が贈られました。
参加した母親は「子どもとコミュニケーションを図る良いきっかけだと思っ。今後はどんどん本を読んであげたい。心豊かな子に育って欲しい」と語りました。



▲嬉しそうに本に手を伸ばす赤ちゃん

沖縄県畜産共進会で

優良賞

町内畜産農家の 山田政彦さん

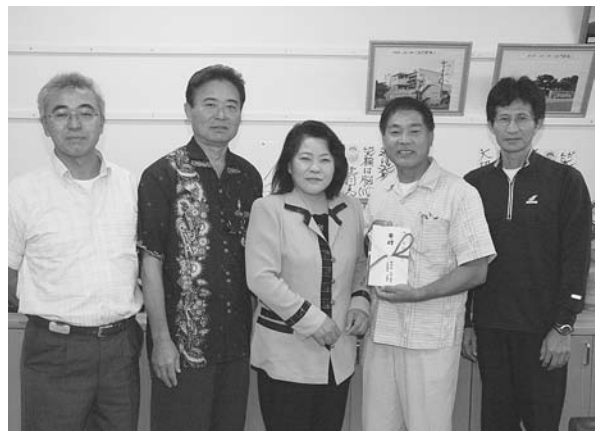


11月5日から6日に南部家畜市場(南城市)で行われた平成21年度(第35回)沖縄県畜産共進会において、金武町から出品した山田政彦さんの「プリリー ダイナマイト ヤマダ号」が乳用牛若雌第1類で優良賞を受賞しました。

丸政工務店が金武中学校に派遣費を寄附 沖縄県中学校駅伝競走大会(宮古島)へ

去った十月三十一日に行われた第三十四回国頭地区中学校駅伝競走大会で、金武中学校男子が三位入賞し、県大会(宮古大会)に派遣されることから、十一月十三日、町内建設業者の丸政工務店(上原恵子代表取締役)が金武中学校を訪れ、派遣費として十万円を寄附しました。

丸政工務店代表取締役の上原恵子氏は「子どもたちが頑張っているのを町内の企業として応援したい。これからも頑張ってもらって、将来の金武町を担って欲しい」と期待を込めました。



▲「頑張ってきてね」期待と激励を込めて目録贈呈

龍ゴールドが初制覇！ 平成21年 軟式野球金武町リーグ



▲初優勝の龍ゴールドのみなさん

一月からスタートした平成二十一年金武町軟式野球の全日程が終了し、龍ゴールド(仲間匠監督)が八勝二敗の成績で初優勝を飾りました。同リーグには町内軟式野球十チームが参加し、総当りで試合が行われてきました。結果、優勝は龍ゴールド、二位には七勝三敗でJOKER、三位には得失点差でジャビッツが入っています。優勝した龍ゴールドの比嘉良豪副キャプテンは「参加四年目にしての初優勝。喜びは格別。来年はぜひ二連覇を達成したい」と喜びを語りました。

みなさんの 家庭へ お伺いします

10月1日付けで、有線放送電話の委託徴収員が代わりましたのでお知らせします。



委託徴収員 担当:屋嘉区
伊芸 あづさ

地位協定の見直しを！

緊急 シンポジウム開催



基調講演を行った本間浩氏

日米地位協定の見直しについて考える緊急シンポジウム「金武町の米軍基地問題と日米地位協定」が、十一月七日、町立中央公民館大ホールで開催されました。同シンポジウムは、金武町、沖縄の「基地と行政」を考える大学人の会の共催で催されたものです。

基調講演では、法政大学名誉教授の本間浩氏が「日米地位協定とは米軍の駐留に伴う日本との関係を定めた法原則。現在の地位協定は日本の立場が軽視されている。日米地位協定のモデルとされたNATO軍地位協定には軍事的な項目が無く、日米間の力関係が表れている。「運用の改善」では米軍の裁量が大きき意味を持ち、日本の主張が認められない可能性がある。ドイ

ツや韓国の地位協定は改定されている。日米で新政権が成立し、見直しを求める絶好のチャンスだと地位協定の問題点を指摘しました。

基調講演後には、儀武町長、池原政文伊芸区長による基地被害の現場報告が行われました。

第二部では、儀武町長、池原政文区長、仲地博沖縄大学教授、照屋寛之沖縄国際大学教授、石原昌家沖縄国際大学教授によるパネルディスカッションが行われ、町内外から訪れた約二百六十人がそれぞれの話しに熱心に耳を傾けていました。また、宮城篤実嘉手納町長、NPO法人ピースデポの梅林特別顧問がビデオコメントを寄せました。

パネルディスカッション



石原 昌家 沖縄国際大学教授

嘉手納基地の爆音訴訟の際、国は補償減額のため、自ら危険に近づいているという「危険への接近」の法理を主張した沖縄の住民は故郷への愛着で基地周辺にも住んでいる。国にはこの法理を持ち出さないうで欲しい。



照屋 寛之 沖縄国際大学教授

米軍による事件・事故が発生すると、地位協定という大きな壁にぶつかってしまふ。自治体に交渉する権限はなく、交渉権を持つ国には交渉の意思がない。沖縄には憲法で保障された平和的生存権さえもないのか。



仲地 博 沖縄大学教授

地位協定の問題について、自治体が主催者となつての運動があるのは沖縄だけ。これは沖縄だけの問題ではなく、我が国の民主主義の問題。地位協定改定の議論を高め、国民主権を実質化するための課題として捉える必要がある。



池原 政文 伊芸区長

事件が起こるたびに地位協定の問題を訴えるが、不平等な協定が改定できない。いつも住民が泣き寝入りすることになる。流弾事件についても警察が基地内で調査すればわかることだが、地位協定が壁になっている。これまでずっと安保の犠牲だ。



儀武 剛 町長

米軍基地の七十五%が沖縄に集中しているため、全国的な議論に発展していかない。地位協定の改定には時間がかかるだろうが、今できることを一つになってやらなければならぬ。今日のシンポジウムがきっかけになればいい。

ビデオ参加

宮城 篤実 嘉手納町長

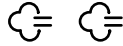
普天間基地の嘉手納統合案に怒りをおぼえる。根本的に安保条約、地位協定を見直さなければ、運用で都合よく処理されてしまう。その間も爆音に苦しむ人がある。そのため嘉手納では独自に嘉手納基地使用協定を発案し、国に検討を求めている。

NPO法人ピースデポ 梅林特別顧問

米海兵隊内部文書から、米軍は訓練の際、気象状況に合わせて行うという自分たちで決めたルールを守っていないこと、山火事の際、訓練部隊や使用武器を日本に知らせなかったことがわかった。地位協定に日本側が実態調査をする権利を明記すべき。

明るく・楽しく・睦まじく!

金武町



老人クラブ連合会

運動会



▲お見事!一本釣り!

「明るく・楽しく・睦まじく」をテーマに、十一月七日、平成二十一年度金武町老人クラブ連合会の運動会が町営グラウンドで催されました。

参加者は、グラウンドゴルフや瓶釣り、玉入れやリレー等の競技で清々しい汗を流しました。控えテントからは終始応援の太鼓が打ち鳴らされ、カチャーシーが踊られるなど、盛り上がりを見せました。

10月23日、特別養護老人ホーム「光が丘」で、今年度に米寿・カジマヤー・新100歳を迎える合同祝いが行われました。

新100歳を迎えたのは松川元吉さん、カジマヤーを迎えたのは崎浜艶子さん、米寿を迎えたのは津波トシさん、仲間康子さん、銘苅秀さんです。

お祝いでは、儀武町長から町からの記念品や祝い金が贈られたほか、新100歳の松川さんには内閣総理大臣と県知事からの祝状や記念品の銀杯が贈られました。その後、親族による余興も行われ、親族や施設利用者らが5人の長寿を祝いました。また、新100歳の松川さんは自慢のカラオケを披露し、自らの長寿を祝っているようでした。



▲自慢の美声を披露する新100歳の松川元吉さん

光が丘で

米寿・カジマヤー・新百歳祝い



グラウンドゴルフで交流深める 平成21年度 ふれあいスポーツ交流会

障がいのある方々と家族、関係者が集まり、スポーツを通して親睦・交流を深めながら体力の維持と身体機能の向上および社会参加の促進を目的に、平成21年度ふれあいスポーツ交流会(主催:金武町社会福祉協議会)が、11月3日、町総合保健福祉センター多目的広場で行われました。

今回は町内又は町内の施設等利用者および家族ら約50人が参加し、グラウンドゴルフを楽しみました。あわやホールインワンのナイスショットにはグループから歓声が上がするなど、スポーツを楽しむとともに交流を深めていました。



▲よ〜く狙って・・・

沖縄県身体障害者スポーツ大会で好記録続出!

去った9月13日に、名護市営陸上競技場で行われた第45回沖縄県身体障害者スポーツ大会で、町選手団が金メダル6個、銀メダル4個の優秀な成績を収め、10月15日には町役場を訪れ、儀武町長らに結果を報告しました。

大会結果は次のとおりです。

氏名	性別	競技名	順位
仲村 良孝	男	ビーンバック投げ	1位
仲 里 全吉	男	ソフトボール投げ	1位
新 里 広明	男	フライングディスク(ディスタンス)	1位
比 嘉 みのり	女	〃	1位
呉 屋 一郎	男	〃	2位
岸 本 房枝	女	フライングディスク(アキュラシー5m)	2位
糸 数 一子	女	〃	2位
新 里 良弘	男	1,500m(伴走)	1位
棚 原 和成	男	1,500m	1位
兼 本 邦	男	卓球	2位



▲町役場を表敬訪問した選手団のみなさん

金武町 “景観まちづくり” 講演会

金武町にある風景について考え、その景観を保全・整備することの大切さを学び、魅力的な町づくりの足がかりとすることを目的に、金武町“景観まちづくり”講演会が、10月22日、町立中央公民館大ホールで催されました。

「景観と配慮から魅力と活気のある“まちづくり”へ」と題し、前長野県小布施町長で財団法人北斎館理事長の唐沢彦三氏を講師に迎えて行われた基調講演では、観光資源の乏しかった人口約一万人の小布施町を、年間百万人もの観光客が訪れる日本有数の観光地“歴史と文化あふれる小布施町”へと変身を遂げた経緯を語りました。

唐沢氏は「最初から観光地を目指していた訳ではない。“花いっぱい運動”ではご近所同士が共同で花を植えたりすることで住民の交流の場となった。建築物も、歴史と風情を活かし、景観の調和を考えて整備した。その後、花と緑の情報発信施設、花卉生産施設、個人の庭を開放する“オープンガーデン事業”などへ広がり結果的に日本有数の観光地となった。単なる観光振興ではなく、町と住民が連携し、住民が主体となったまちづくりをすることが大事」とまちづくりの成功例を紹介しました。訪れた聴衆らは、国土交通省観光カリスマ百選に選ばれた唐沢氏の講話に熱心に耳を傾けていました。

また、講演会前には第2回「残したい金武町の風景」写真・絵画コンクールの表彰式が行われ、各部門の入賞者がそれぞれ表彰をうけました。各部門最優秀作品は次のとおりです。



▲観光カリスマ百選にも選ばれた唐沢氏の講演

第2回「残したい金武町の風景」写真・絵画コンクール

絵画部門 中学生 最優秀賞



北城祐介(金武中1年)『大川』

写真部門 大賞



伊藝政秀(伊芸区)『億首坂の桜並木』

小学校高学年 最優秀賞



金城由奈(金武小4年)『かんのんじ』

小学校低学年 最優秀賞



金城ゆう(金武小2年)『かんのんじ』

金武と世界を繋ぐ四つの架け橋 金武町海外移住者子弟等研修 閉講式・激励会



▲研修の成果を披露する研修生

平成二十一年度海外移住者子弟等研修生受
入事業で来日した研修生が、約三ヶ月にわた
る長い研修を無事に修了し、十一月三日、同
事業の閉講式および激励会が中央公民館大ホ
ールで行われました。

今年度の研修生は、仲間 ジェシー 秀一
さん(アメリカ合衆国)、神里 シェイラ
タマラさん(アルゼンチン共和国)、安富祖
カロリン インジアラさん(ブラジル連邦共
和国)、仲村 比嘉 リディア パオラさん
(ペルー共和国)の四人です。

閉講式では、親族や研修中にお世話になっ
た方々が見守る中、儀武町長から修了証書が
授与され、研修生それぞれが来日当初よりも
格段に上達した日本語であいさつし、思い出
や感謝の言葉を述べました。

式典終了後に行われた激励会では、研修生
による「かぎやで風」で幕が開け、三線を弾
きながら歌を披露するなど、研修の成果を発
表しました。親族や関係者からは大きな拍手
が送られ、指笛が鳴り響きました。その後の
懇談では、記念撮影をするなどして、それぞ
れが別れを惜しんでいました。



仲村 リディア パオラ

3ヶ月は人生最高の
経験だった。金武町の
人はみんな親切だった。
研修生のみんなは家
族みたいだった。また
必ず会いたい。



安富祖 カロリン インジアラ

親戚、研修生のみん
な、先生方、みんなに
心から感謝している。
学んだことは一生忘
れない。ウチナンチュ
の魂を持ってブラジル
に帰ります。



神里 シェイラ タマラ

まわりの支えのおか
げで自分の家のような
気がした。おじいちゃ
ん、おばあちゃん、あ
なたたちの孫で本当に
よかった。金武町は第
2のふるさとです。



仲間 ジェシー 秀一

沖縄に来ることがで
きてよかった。アメリ
カ人とウチナンチュと
両方言うことができる。
一生忘れない。

日本市民スポーツ連盟公認国内大会

おきなわマーチングリーグ

第2回

かん き ん わん
環金武湾

ウォーキングフェスタ

参加者募集

沖縄一の田イモ畑：金武町



世界遺産
勝連城跡：うるま市



琉球温泉



かなたタラズ沖縄：宜野座村

◆申込方法

- ①スポーツエントリーからの申込は、次のとおりです。
<http://www.sportsentry.ne.jp> [100円(税別)加算]
- ②事前申込は、事前専用申込書1枚につき、4名まで記入し、お近くの郵便振替でお申込みください。
 - 参加登録費とあわせて手数料(120円)もお支払いください。
 - 郵便等によるお申込みは取り扱っておりません。

◆参加登録費

	1日参加	2日参加	当日参加
大人	1,000円	2,000円	1,500円
高校生以下	200円	300円	200円
小学生未満		無料	

- 健康な方であれば、年齢、国籍をとわず誰でも参加できます。
- 小学生以下は、保護者同伴とし、保育所等の団体参加の場合は引率者同伴とします。
 - 介助が必要な方は、介助者同伴とします。 ●参加登録費には、傷害保険料が含まれます。

◆大会期日及び集合同所

2010年3月6日(土)・7日(日) 沖縄県うるま市石川屋内運動場
当日、会場周辺は混雑が予想されます。ご来場の際はバス等をご利用ください。

◆申込期間

<事前申込> 2009年11月30日(月) ~ 2010年1月29日(金)
 <当日申込> 2010年3月6日(土)・7日(日)

◆お問合せ

環金武湾ウォーキングフェスタ実行委員会事務局
 (財)おきなわ健康長寿研究開発センター
 〒904-2244 沖縄県うるま市字江洲602 江洲クリニック 1階
TEL：098-975-2186
<http://www.okikenju.or.jp>



■主催：金武湾開発推進連絡協議会(うるま市・金武町・宜野座村) <http://www.city.uruma.lg.jp/2/1925.html>
 ■共催：(社)日本ウォーキング協会、沖縄県ウォーキング協会、(株)沖縄タイムス、琉球放送(株)

■主管：環金武湾ウォーキングフェスタ実行委員会
 ■後援：財団法人おきなわ健康長寿研究開発センター

※オプショナルイベント

感動体験“沖縄” 夢のコラボ!!

闘牛 × エイサー

3月6日(土) 15:00~17:00 実施
 料金：当日1,500円 前売1,300円
 ※ウォーキング大会参加者は、前売料金でご覧になれます。
 お問合せ：うるま市商工会(観光商品事業担当)
 TEL：098-965-4441 FAX：098-965-4026

※このイベントは通常の闘牛・エイサーの内容を観光用にアレンジしたものです。

恩名村道赤間16号線整備工事に伴う 町道屋嘉42号線の交通規制についてのお知らせ

交通規制道路：町道屋嘉42号線

交通規制期間：平成21年11月16日~平成22年3月31日

(全面通行止め)

迂回路：町道屋嘉60号線(屋嘉インターチェンジへの接続道)



環金武湾

就活



プロジェクト。

受講生募集中!



財務戦略研修 (企業向け)

随時募集中!! ※詳細はお問い合わせください

財務戦略研修

講師: 名嘉清忠氏▶



「経営ってなに!!」をテーマに毎回様々な内容でセミナーを開催します。
12/9 (水) 女性心理こそ商売繁盛のキメ手、2010/1/13 (水) 事業承継
研修時間 13:30~17:30
研修場所 いちゅい具志川じんぶん館 (うるま市)

受講料
無料

コールセンター関連プログラム

随時募集中!! ※定員各20名

●CC (コールセンター) 基礎人材育成

受講期間 第二期募集: H.22 1/13~2/17

●BPO人材育成 (デスクワーク研修)

受講期間 第二期募集: H.22 1/13~2/17

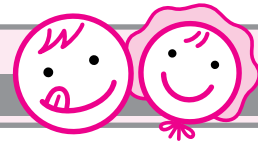
●CCテクニカルサポート専門人材育成

受講期間 第一期募集: H.21 12/3~12/24
第二期募集: H.22 1/18~3/10

●CC管理者育成

受講期間 11/28, 12/12, 1/9, 2/13, 3/13 (各1日完結)

コールセンター分野受講者向けに、託児所を併設!
子育て中の方でも安心して参加できます。



街角コンタクトセンター

うるま市IT事業支援センター、金武町役場 (予定)、宜野座村役場 (予定) の三カ所に設置される「街角コンタクトセンター」では、自治体の就職支援研修情報や、キャリアカウンセラーによる就職相談など様々なサービスを無料で提供しています。

●沖縄就活支援システム

企業・求人情報の検索はもちろん企業からの「スカウトメール」の受取など様々なサービスを提供しています。

●キャリアカウンセラーに相談

キャリアカウンセラーを配置し、いつでも就職相談を受けることができます。



お問い合わせ/お申込み

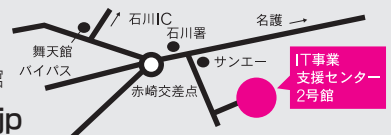
沖縄県環金武湾地域雇用創造協議会

TEL. 098-989-0956

《事務局》

うるま市石川赤崎2-20-1
うるま市IT事業支援センター2号館

http://kankinwan.jp



金武地区消防本部より

「住宅用火災警報器を設置しましょう」

*平成18年6月より住宅用火災警報器の設置が義務になりました

住宅用火災警報器奏効事例

【火災に早く気づき、命を取り止めることができた事例】

居住者は、住警器 (住宅用火災警報器) の音声により目が覚め、部屋に煙が充満し、窓際のカーテンが燃えているのに気がついた。(子供がライターで遊んでいたところカーテンに着火し、延焼拡大したものを。)慌てて子供の手を引き屋外に避難することができた。(静岡県浜松市)

【早く気づき、火災発生または拡大に至らなかった事例】

共同住宅に居住する20代の女性が、寝室にいた際に住警器の警報音及び焦げ臭いに気づき台所へ確認に行ったところ、コンロ

から火が出ているのを発見した。早く気がつくことができたため、水道水で消火することができた。(愛知県岡崎市)

【隣人が警報音に気づき、火災発生に至らなかった事例】

居住者が居間の卓上コンロで調理中、飲酒で寝込んでしまったため、時間の経過とともに発煙し、居間の住警器が発報音を発した。ひどく酒に酔っていたため居住者本人は気付かなかったが、隣人の住人が119番通報。屋内進入した消防隊がコンロの火を消したため、鍋内を焦がしただけで建物の焼損はなかった。

(総務省消防庁 ホームページより抜粋)

大切な家族の命を守るため、早めに住宅用火災警報器を設置しましょう。

問い合わせ: 金武地区消防本部 予防課まで 電話 098-968-2020

平成21年度 主要観光コース沿道花一杯事業 (フラワーロード構想) 地域公共景観賞募集要項

◆主 催 (社) 沖縄県対米請求権事業協会

◆主 旨

沖縄の観光振興や景観整備の一環として、主要観光道路沿いの畑1メートル幅部分等へ花の植栽を行う団体や個人の取り組みを積極的に促進するとともに、潤いと安らぎのある環境づくりの一環として、地域の(公共地等)に植栽を行っている民間団体や個人の取り組みに対し「地域公共景観賞」を創設し、顕彰を行う。

なお、ここでの(公共地等)とは、道路の植栽地・道路沿いの空き地・畑等で、地主の承諾を得た場所とする。屋敷・学校・企業敷地・私有地は対象外とする。

◆募集内容

地域の公共地等に植栽を行っている団体や個人を対象として、地域公共景観賞を公募する。今年度の植栽等の実績について、審査の上、50団体に、次年度の種苗等購入のための費用として5万円の助成を行う。

◆対象地域

(1)主要観光コース(国道沿い)等を優先する。

(2)環境省の外来生物法による指定植物は除くものとする。

◆応募方法

(1)平成21年度主要観光コース沿道花一杯事業(フラワーロード構想)地域公共景観賞応募申込書(様式1)に、実施計画書及び現状写真3~5枚を添付し、提出期限までに(社)沖縄県対米請求権事業協会へ提出。

※申込書、実施計画については沖縄県対米請求権事業協会ホームページからダウンロードしてください。

<http://www.taibei.jp>

※花の写り具合も審査の対象となりますので、光の当たり方も考えて撮影してください。

◆申込書の提出期限

平成21年11月2日(月)~平成22年2月19日(金)
午前9時~午後5時まで(平日のみ)

◆申し込み先

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116番地37
(社) 沖縄県対米請求権事業協会 地域公共景観賞係
TEL 862-9390 FAX 862-9396

平成21年度 戦没者遺児による慰霊友好親善事業・追加事業実施計画概要

(財)日本遺族会は「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。同事業は、厚生労働省から委託・補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としています。費用は、賛助金として一律10万円。参加希望者の多い下記の5地域を追加事業として実施予定となっております。

実施地域	実施時期		募集人員	申込締切
	主な訪問予定地			
西部ニューギニア (二次)	平成22年2月1日(月)~10日(水) 9泊10日		35人	平成21年12月15日
	A班: ジャヤブラ(旧ホーランジャヤ)、ゲニム、サルミ、ピアク島 B班: ハルマヘラ、マノクワリ、ソロン			
東部ニューギニア (二次)	平成22年2月6日(土)~13日(土) 7泊8日		70人	平成21年12月20日
	A班: マダン、ウエワク、ボイキン、ブーツ、アイトペ(機上選拜)			
	B班: ギルワ、ラエ、フィンシュハーヘン(機上選拜)、ポポンデッタ			
	C班: マヌス島、ニューアイルランド島(カビエン)、ニューブリテン島(ラバウル) D班: プカ島、ブーゲンビル島・ブイン(機上より選拜) ニューブリテン島(ラバウル)			
フィリピン (二次)	平成22年3月3日(水)~10日(水) 7泊8日		120人	平成21年12月25日
	A班: マニラ及び東方山地、クラーク B班: コレヒドール島、バターン半島、クラーク、ルソン島南部			
	C班: ルソン島北部(バギオ、クラーク)			
	D班: ルソン島北部(パレテ峠、ソラノ、キャンガン、オリオン峠、アパリ)			
	E班: ネグロス島(バコロド)、ミンダナオ島(ダバオ、タモガン)			
	F班: セブ島、レイテ島(ブラウエン、リモン峠、ピリアバ、オルモック)			
ミャンマー (二次)	平成22年3月12日(金)~21日(日) 9泊10日		45人	平成22年1月25日
	A班: ヤンゴン、ベゲー、トンゲー、モールメン、サラワジ B班: ミートキーナ、マンダレー、バガン、メークテラ C班: ヤンゴン、アキャブ、マンダレー、カレミョー			
中国 (二次)	平成22年3月18日(木)~26日(金) 8泊9日		60人	平成22年1月30日
	A班: 北京、鄭州、太原 B班: 上海、南京、武漢 C班: 昆明、桂林、衡陽、長沙 D班: 広州、長沙、武漢			

※実施時期、日程等につきましては、相手国の事情等により変更や取りやめとなる場合がありますので、予めご承知お祈りします。

※実施時期の日数には、東京集合日が含まれています。 ※班の選択はできませんので、ご承知お祈りします。

*** お問い合わせ先 ▶ (財)日本遺族会事業課事業係 TEL 03-3261-5521 ***

平成22年度 町立保育所入所児童募集について

平成22年度町立保育所への入所児童を下記のとおり募集いたします。

1. 募集対象児童

生後6ヶ月から小学校就学前までの家庭保育に欠ける児童

2. 申込期間

平成22年1月12日(火)～平成22年1月22日(金)まで
(土・日・祝日を除く)

※平成22年1月25日(月)以降の申込は欠員補充(待機)の対象となります。

3. 申込時に提出する書類等

申込書に次の書類を添付してください。

①住民票抄本

②平成21年度の市町村民税課税証明書・納税証明書

③源泉徴収票(平成21年分)、確定申告書の写し(平成22年に手続分)

④健康診断書(新規申込児童)

⑤同意書

⑥保育に欠けることを証明する資料

イ) 雇用証明 □) 自営業証明

ハ) 農林漁業等証明 ニ) その他(介護証明等)

以上の資料を揃えて提出してください。

※お問い合わせ：保健福祉課 児童福祉係
NTT 968-3559 有線 8-3559

～お知らせ～

障害者控除に伴う認定書交付申請について

所得税法や地方税法では、障害者手帳(身体・精神)や療育手帳などの交付を受けている方以外でも「これに準ずる者」として該当する場合には、「障害者控除」として一定金額を所得から控除することができます。

金武町では、満65歳以上の要介護認定を受けている下記障害者対象のみ、「障害者控除対象者認定証」の交付申請を受付しています。該当する方で申請時に必要な方は、認定証発行の手続きを行ないますようお願いいたします。

☆対象☆ 「身体障害者に準ずる者等」

障害者理由	障害者	(1)知的障害者(軽度・中度)に準ず	(2)身体障害者(3級～6級)に準ず
	特別障害者	(1)知的障害者(重度)に準ず	(2)身体障害者(1～2級)に準ず
		(3)寝たきり老人(半年程度以上臥床)	

*すでに障害者手帳や療育手帳などの交付を受けている方は、その手帳を提示すれば控除が受けられますので、この申請を行う必要はありません。
*申請の際は、印鑑をお持ち下さい。

障害者控除とは…

あなたや配偶者や、その他の親族(配偶者控除や扶養控除を受ける人に限ります。)が、障害者や特別障害者である場合に、所定の金額が所得から控除されることをいいます。

お問い合わせ

金武町役場 保健福祉課 介護保険担当
NTT 098-968-3559
有線放送電話 8-3559

職業訓練生(2月入所)募集のお知らせ

求職者のみなさまを対象として早期就職の達成を目指す職業訓練生を募集します。

◆コース名 IT実務クリエイター科

◆訓練内容 ITを駆使するビジネス業務に必要なビジネスアプリケーション(ワープロ・表計算・HP・データベース・パワーポイント等)の活用技術を習得します。

◆訓練期間 平成22年2月1日(月)～平成22年4月28日(水)

◆定員 20名

◆募集期間 平成21年12月4日(金)～平成21年12月25日(金)

◆受付日 平成22年1月8日(金)

◆適性検査実施日 平成22年1月18日(月)

◆対象者 ハローワークに求職登録をしている求職者

◆取得可能資格 ワープロ検定、表計算検定、ホームページ作成検定、データベース検定、プレゼンテーション作成検定等

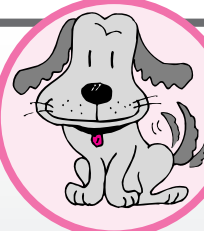
◆お申し込み先 ハローワークプラザ沖縄(コリンザ3階)

TEL 098-939-8010

◆お問い合わせ先 独立行政法人 雇用・能力開発機構

沖縄北部雇用能力開発総合センター
TEL 0980-55-2605

飼い主のみなさんへ



犬の飼い主には、現在居住している市町村に飼い犬の登録をすること、飼い犬に年一回の狂犬病予防注射を受けさせること、犬の鑑札と予防注射済票を必ず飼い犬に装着することが法律により義務づけられています。飼い犬の管理は大丈夫ですか？

まだすんでいない飼い主の方は、早急に登録と予防注射を接種させましょう！

また、放し飼いされた犬は次第に野犬化して、畑を荒らしたり人や家畜に被害を与えるなど、多くの町民に迷惑をかけることとなります。日頃から、鎖や首輪、おりなどを点検して、犬が逃げ出さないように注意して下さい。犬の飼い主の皆様のご協力よろしく申し上げます。

金武町役場 住民生活課
有線：8-2460 NTT：968-2460

第5回 クリーンふるさと大発見

十一月八日、青年会と中学生がともに美化活動を行うことを通じて交流を深め、同時に金武町の魅力を再発見することを目的に第五回金武町クリーンふるさと大発見が開催されました。

今回は町青年団協議会と町内五区青年会、中学校の生徒らが参加し、それぞれの出身区に分かれて国道沿いや海岸等の清掃活動を行いました。

最初は緊張気味だった生徒たちも、清掃しながら談笑する中で徐々に打ち解け、普段接する機会の少ない青年会のみなさんと交流を深めていました。



並里区



金武区



中川区



伊芸区



屋嘉区

青年会と中学生の清掃交流

編集後記

あっ！という間に十二月でございます。毎年言いますが、一年というのは本当に早いものですねえ。

一年を振り返ってみれば、今年もまた悲喜こもも様々な出来事がありました。皆様にとってはどのような一年だったでしょうか。楽しいこともつらいことも全部ひっそるめて「良い年だった」と一杯飲みながら笑いあうことができればいいなと思います。

さて、ゆく年あればくる年があります。忘年会ではゆく年の反省は乾杯までにして、その後はくる年の希望を大いに語りあいましょう。忘年会を最高に楽しむポイントには①最高の場所選び。(幹事の腕の見せ所です)②陽気な仲間と。(ハッピーデイ・ハッピーライフ!)③高らかに乾杯。(右手にグラス、左手に友、心には愛しさと切なさを兼ね備えて)④あいさつは手短かに。(コメントは控えさせていただきます)以上ことができれば忘年会が盛り上がることも間違いなしです。(個人差・団体差があります)そして最高潮のまま二次会へ。もちろん健康診断の結果を気にしながら・・・。